

感染対策へのご協力をお願いします

下記に該当する方は**来院前に電話**をください

東京 岐阜 愛知 滋賀 大阪 兵庫 奈良 海外

3週間以内に上記地域に移動歴または移動者との接触歴がある方

海外・国内で麻疹患者の発生がみられおり、国内では3月13日時点で11名の発生を認めています。

当小児科では上記に該当する方は、別室での対応をさせていただいています。

【麻疹について】

● 麻疹の症状

感染の約10～12日間の潜伏期間の後に、38℃程度の発熱やかぜ症状がはじまり、2～4日発熱が続いたあと、39℃以上の高熱とともに発しんが出現します。発しんの出現する前後1～2日には、ほほの粘膜に、コプリック斑と呼ばれる小さな白色の斑点が観察されることがあります。

全身の免疫力が低下するため、肺炎、中耳炎などを合併することがあり、脳炎を発症することもあります。

● 予防について

1歳以上で2回の予防接種

予防接種がまだの方や1回のみで抗体が不十分な場合は、感染のリスクが高くなります。

● 感染経路

主に**空気感染**です。感染力がきわめて強く、抗体を獲得していない場合、**直接の接触はなくても、同じ空間にいる、すれ違っただけでも感染**します。他に、飛沫感染、接触感染もします。

● 周りへの感染について

症状の出現する1日前から発しん消失後4日くらいまで(または解熱後3日くらいまで)とされています。